

すばる新聞

第38号
発行校
市川昂高
市川市東国分
1-1-1
047-371-2841

校長講義

民間企業出身の本校柴田淳校長は毎年各学年ごとにキャリア

時間は誰にでも平等にあるが有限である

教育の一環として『校長講義』を行っている。6月27日(木)1

学年対象に「1年生の皆に」と題して実施した。広島県出身で自らの「人生の充実感グラフ」を紹介しながら、京都大学に憧れ勉強するも叶わず、関西の同志社大学に進学し、ひとり暮らしが始まる。希望するガラスメーカーに就職し、毎日忙しが始まる。

- ・高校時代をどうやって過ごすかで、将来が決まる。
- ・本気になるのはいつ？
先生方は本気を応援する
校長と一緒に勉強のやり方を勉強する生徒募集中(勉強部)！

しが始まる。希望するガラスメーカーに就職し、毎日忙しが始まる。



体重は60キロ無かったので、今より20キロマイナス？(中央が本人)

勉強とはできないをできるにすること

少ないかもしれないが、多くのサラリーマンは異動がつきもの、高校生の子供がいて、自宅を持っていても単身赴任になる。29年間勤めていた会社を辞めて、民間人校長に応募しました。カッ

い「学ぶことが多く、自分ではやらなければ誰もやってくれない」企業生活を送る。「学校の先生方は職場の異動での転居は

コよく言えば次の世代を築く人間にキャリア教育をしたかった。ミスマッチで辞めていく社員も多く、もっと自分のキャリアをきちんと考えて欲しかった。慣れ親しんだ勤めた会社を辞めることにしては悩み続けた。「と当時の気持ちを語った。「平成19年7月31日まで、サラリー

なぜ勉強するの？

「勉強とはできないを、できるようにすること」と語りかけ、将来役立つ(どんな勉強も絶対役立つ)勉強しすぎたと反省する人間に会ったことが無い。頭脳は使えば使うほど良くなる。勉強出来るは超かっこいい。

ユネスコスクールって？

「今から勉強なんてやっても仕方がないと思うのは全く根拠がない。ただの逃げである。」と力説した。「もっと自分の事を語りたいが、限られた時間である。何時でも校長室に来てくれれば話します。」是非とも足を運んでみてください。

本校が千葉県初の公立高校のユネスコスクールに認定されてから、今では佐倉南・千葉東・国分・流山おおたかの森高校と後続の公立高校が増えてきました。そこで県内の私立高校も含め「千葉県高等学校ユネスコスクール連絡協議会」が6月25日に開催されました。代表で参加した高橋一勝教諭から報告がありました。ユネスコスクールって何をするのところが意外と分らないという声も聞かれます。そこで「ユネスコスクールはUNESCOの理念を実現するため、平和についての共通のテーマについて学び、国内外のユネスコスクールとつながっていく国際的な学校です。日本

では、持続可能な社会を築く未来の人材づくりのために必要な価値観を育み、自発的で実践的な学習の在り方を重視しています。4つの学習テーマがあり、世界の課題と国連機関の役割、ESD・気候変動、生物多様性など、平和と人権、文化相互学習です。4つの学習の柱、知ることを学ぶ、為すことを学ぶ、共に生きることを学ぶ、人間として生きることを学ぶです。「この夏、学びを問い直そう

カイトクラブイベント部 全国大会健闘を祈る

ボランティア参加生徒ご苦労様！！

7月16日午後2時から百合台幼稚園・小学校の引き渡し訓練に本校3年生34名生徒が参加しました。

